

【Live配信セミナー】

エンドキシン管理の正しい理解と効果的なアプローチ ～汚染の測定・評価試験と除去・不活化法～

主催 株式会社 技術情報協会 講師 田村 弘志 氏 受講料 55,000円

このセミナーをチェックリストに追加する

受付終了

☆ 汚染の測定・評価試験における規格値の設定、データ解釈やバリデーションの実施でのポイント
☆ LALで測定可能なエンドトキシンとそうでない場合の対処法など、実務的な内容を豊富に解説！

会場 講師 プログラム 特典 お知らせ

開催日時	2024/03/18 (月) 10:30～ 16:30 他の開催日・開催場所(同じ都道府県内)を探す
申込み期間	～ 2024/03/15
主催会社	株式会社 技術情報協会 この主催会社の他の最新セミナーを見る
定員	30名
受講料	55,000円 (税込／各種割引については下段「お知らせ」欄をご参照ください)
開講場所	ZOOMを利用したLive配信 ※会場での講義は行いません
講師	 田村 弘志 氏 LPSコンサルティング事務所 代表
	【講座主旨】 バイオ医薬品、医療機器、再生医療等製品の品質確保における微生物・エンドキシン汚染の測定・評価・排除のアプローチは製品のカテゴリーや特性によって大きく異なります。本セミナーでは、エンドキシンの物理化学的性質と生物活性、リムルス反応を利用するエンドキシン試験法の正しい理解と実践、GMPバリデーション、品質リスクマネジメントの考え方と実践、種々領域におけるエンドキシン管理と効果的なアプローチについて事例も交えて解説します。さらに、エンドキシン規格値の設定、データ解釈上のポイントとピットフォール、LAL代替法の位置づけ、臨床も含めた最近の話題、今後の課題について理解を深めるとともに日々の業務への適切かつ戦略的な活用を図ります。